



Vol.72

2025.

5/16金

11:00/14:30/19:00

※開場は各上映開始 15 分前

豊中市立文化芸術センター 小ホール

主催：豊中市市民ホール等指定管理者

本編上映時間 129分
字幕上映

誰もが驚愕する。これは、わずか31年前の事件——



キム・ユンソク ハ・ジョンウ キム・テリ ユ・ヘジン ソル・ギョング カン・ドンウォン ヨ・ジング

1987、ある闘いの真実

CI ENTERTAINMENT PRESENTS A WOOLIEH FILM PRODUCTION IN ASSOCIATION WITH EIGHT GREEN PICTURES A JANG JOON-HWAN FILM "1987: WHEN THE DAY COMES"
KIM YOON-SEOK PA JUNG-WOO YOO HAI-JIN KIM TAE-RI PARK RES-SOON LEE RES-JUN
DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY KIM WOO-HYUNG COSTUME DESIGNER KIM SUNG-KYU PRODUCTION DESIGNER HAN AN-KUM MUSIC BY KIM TAE-SEONG EDITOR YANG JIN-MO SOUND COORDINATOR PARK YOUNG-SUK
COSTUME DESIGNER CHAE KYUNG-HWA MAKE-UP & HAIR DESIGNER HWANG JIYUN EYES SPECIAL EFFECTS BY PARK YO-SOON VISUAL EFFECTS BY HONG JEONG-HO
SOUND DESIGNER KIM SUK-WON SOUND RECORDING JUNG KWANG-HO DIGITAL INTERMEDIATE KEVIN KANG
EXECUTIVE PRODUCER JEONG TAE-SUNG CO-EXECUTIVE PRODUCER MICHELLE KWON PRODUCED BY LEE WOO-JUNG ASSOCIATE PRODUCER JEONG WOR-CHAN JANG YOUNG-HWAN
WRITTEN BY KIM KYUNG-CHAN DIRECTED BY JANG JOON-HWAN

1987年、Hulu 配信スタート
1987atatakal-movie.com

1987年、一人の大学生の死が人々の心に火をつけた——
国民が国と闘った韓国民主化闘争を描く衝撃の実話！



韓国史上最も強大な権力を相手に 一般市民が闘った<韓国民主化闘争>の全貌に迫る真実の物語

韓国を代表するオールスターキャストが集結した傑作群像社会派ドラマ。映画『タクシー運転手 約束は海を越えて』と同じく、スリリングでパワフルな描写が国内外の観客の共感と感動を呼び、悲劇から生まれた勇気ある人々の行動に衝撃を感じずにはられません。

異常な事態に疑念を抱き、警察の妨害に屈せず司法解剖を強行するチェ検事。手続きを蔑ろにし、自らの意向通りに進めようとする警察に対して、「仕事をさせろよ」と書類を突き付けながら訴える場面は、派手なシーンではありませんが、警察の横暴とそれにと

のように対抗すべきか、端的に表す映画ならではのシーンとして印象に残ります。

ただ一人実在のモデルのいない一般市民の視点は、キム・テリ演じる延世大学新入生ヨニが担います。ヨニの叔父は民主化活動家の協力者で、そのことをうすうす感じ取りながら協力させられる事や、学生デモと機動隊のせめ

ぎ合いに当初はうんざりしている様子。淡い恋心を抱く大学生活動家のイ・ハニョル（カン・ドンウォン）を通じて、民主化運動を身近に、切実に考えるようになります。街中の市民が声を上げる圧巻のラストシーンには、ヨニも自ら加わり、バスの上から拳を振り上げます。現在進行形で大統領弾劾のニュースが届きますが、隣国の民主化の歴史に映画で触れてみませんか。



©2017 CJ E&M CORPORATION, WOOJEUNG FILM ALL RIGHTS RESERVED

あらすじ

軍事政権下の韓国。1987年1月14日、警察に連行されたソウル大学の学生が、取り調べ中に命を落とした。当時の韓国は、チョン・ドゥファン大統領とその軍事政権下。学生運動家の遺体が火葬されると知ったチェ検事は、火葬の前に検視をすべきだと主張。政府が事実をもみ消すなか、新聞社は「拷問中に死亡した」とスクープする。我慢の限界に達した人々から民主化を求める声が沸き起こり、それは革命へと発展。絶対的権力を相手に、悪政国家を変えようとする民衆が正義のために立ち上がった。

2025. 5/16 Fri.

11:00/14:30/19:00

※開場は各上映開始の15分前

豊中市立文化芸術センター 小ホール

チケット【全席自由】

一般 ¥1,000 (club CaT ¥900)

ペア ¥1,800 (club CaT ¥1,600)

※障害者割引あり。障害者とその介助者は2割引。障害者割引の取扱は文化芸術センターチケットオフィス窓口・電話のみ。

※車いす席をご希望の方は文化芸術センターチケットオフィスにお問い合わせ下さい。

チケット発売日

club CaT 先行

2025年2月5日(水)～2月11日(火祝)

※WEB・電話のみ受付。(先行期間中の窓口販売は行っておりません)
※初日は10時より開始。

一般発売日 2025年2月12日(水)

※初日は10時より窓口・WEBにて受付開始。電話は同日15時から。

【チケット・お問合せ】

豊中市立文化芸術センターチケットオフィス

06-6864-5000 (10:00-19:00 月曜休館)

オンラインチケット <https://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>

【プレイガイド】

ローソンチケット (Lコード 52523)



豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 大阪府豊中市曽根東町3-7-2

阪急宝塚線「曽根」駅下車東へ約300m(徒歩5分)
※駐車スペースは限られております。ご来館の際には、電車・バスの公共交通機関をご利用ください。